2024年度 春期入学（4月生）版

教員免許状の追加取得について

このリーフレットは、高校１種免許状〔情報〕〔商業〕〔数学〕、中学校１種免許状〔数学〕を追加取得しようとお考えの方に向けて作成した資料です。

本学で取得できる免許状と必要単位（教育実習は必要ありません）

☑ 高等学校教諭１種免許状を取得されているなら
➡ 高校１種免許状〔**情報**〕〔**商業**〕〔**数学**〕が各**24**単位で取得できます【**免許法第６条別表第４**】

☑ 中学校教諭１種免許状を取得されているなら
➡ 中学校１種免許状〔**数学**〕が**28**単位で取得できます【**免許法第６条別表第４**】

本学 通信教育部の特徴

☑ **科目等履修生**で免許状の取得に必要な単位を修得可能！

☑ **スクーリングの受講なし**で必要単位の修得可能！
※〔情報〕の免許状取得にスクーリングまたはインターネットメディア授業で履修する必要のある１科目をインターネットメディア授業で履修した場合

☑ 免許状の申請に必要な単位（科目）は、〔**情報**〕の１科目を除いたすべてを**「印刷授業（自宅学習）」で学習することが可能！**

☑ **科目試験の受験機会（５月・７月・11月・１月）すべて**で、免許状の取得に必要な科目の受験可能！
※「第２期」で出願した場合は、前期は７月、後期は１月から受験することができます

☑ 全科目インターネット試験対応！
➡〔**情報**〕〔**商業**〕〔**数学(中・高)**〕の申請に必要な科目すべてを**インターネット試験**で受験可能です

春期入学出願期間

第１期▶2024年１月22日月～2024年４月１日月
第２期▶2024年４月２日火～2024年５月７日火

学校法人 電子開発学園
北海道情報大学
通信教育部

学習環境の充実が人気の理由

Point 01

「スクーリングなし」「教育実習なし」で各免許状が取得できます 学習は印刷授業（自宅学習）がメインで、必要に応じて他の授業形態を選択して学習することができます

印刷授業

教科書と補助教材を使った自宅学習

印刷授業は教科書や補助教材（学習用プリント）を使って自宅などで学習していきます。3つある授業形態の中で唯一レポートの提出が求められます。単位の修得には「レポートと科目試験」で評価される科目のほか、「通信教育部POLITE」での試験や課題、小テストの成績によって評価される科目があります。

インターネットメディア授業（e-Learning）

e-Learning システムを使用した学習

インターネットメディア授業は、24時間好きな時に学習ができ、科目試験に合格すると単位が修得できます。

※一部科目は小テストや課題の提出を求められます。

24時間臨場感のある学習ができます。

本学が独自に開発したインターネットメディア授業（e-Learning）で場所を問わず学習ができます。担当教員が講義する動画を見ながらの学習は、まるで講義を間近で受講しているような感覚で学習できます。受講期間内は何度でも繰り返し見ることができます。

インターネットメディア授業の特徴

❶ライフスタイルに合わせた受講ができます。

インターネットがつながる環境があれば、時間や場所を選ばずに、24時間学習ができます。また、「PETA3」の実装によりプログラミング系のソフトをインストールする必要もありません。
※一部科目ではWord等が必要な場合があります。

❷レポート不要。科目試験だけで単位修得できます。

印刷授業（自宅学習）はレポート提出が必要ですが、インターネットメディア授業は単元ごとに進捗状況の確認を行っているので、科目試験だけで単位修得できます（一部科目は実習課題の提出が必要です）。

❸確かな技術力で学習をバックアップ。

学習の進捗状況や連絡事項をe-mailでお知らせする「ほっとらいんメール」、インターネットメディア授業専用に開設されたBBS（掲示板）、過去のQ&Aを自由に閲覧できるWebコールセンター、e-mailを使った質問や回答等で学習をバックアップします。

❹短期集中型、じっくり型、マイペースでOK です。

よくわからなかったところを見直したい、じっくり学びたい、逆にまとめて短期集中で学ぶこともできます。目次・キーワード索引・映像シーン一覧・用語集があるほか、講義の重要な点を把握できる補助フリップも用意しています。

本学独自開発のプログラム実習機能「PETA3（対象科目：プログラミング基礎）」

「PETA3」は、本学独自開発のプログラム実習機能です。独学では難しかったプログラミングやサーバ構築の実習が、特別なソフトをインストールすることなく自宅のパソコン等からWeb上で実践的かつ高度に行えます。実習の趣旨に沿っているかどうかプログラミングの内容を総合的に解析し、誤りがある場合は自動で指摘します。

インターネットメディア授業の「無料体験」

本学では、インターネットメディア授業について、各科目とも1単元部分を無料体験することができます。ぜひ体験してみてください。

〈無料体験はこちら〉

スクーリング（面接授業）

短期集中で行う対面授業

3日または6日の集中講義で学習し、最終日に実施される科目試験に合格すると、単位が修得できます。

3日間または6日間の集中講義で学習します。

スクーリングとは短期集中で行う対面授業のことで、教室で教員が直接授業を行い、最終日に実施される科目試験に合格すると単位が修得できます。普段は会う機会がない教員と実際に顔を合わせながら学習を進めていきます。

スクーリングの種類

- **地方スクーリング**
  金・土・日の3日間、全国14ヵ所で集中講義として実施します。
- **夏期スクーリング**
  3日間または6日間、7月～8月に実施します。

※（情報）免許状について：「プログラミング基礎」の１科目をインターネットメディア授業で単位修得すればスクーリングの受講は不要です。
※（商業）（数学（中・高））免許状について：すべての科目を印刷授業で単位修得することが可能です。

Point 02

科目試験は、「インターネット試験」で受験します。１科目につき**年間最大４回**の受験機会があります。

2024年度インターネット試験日程

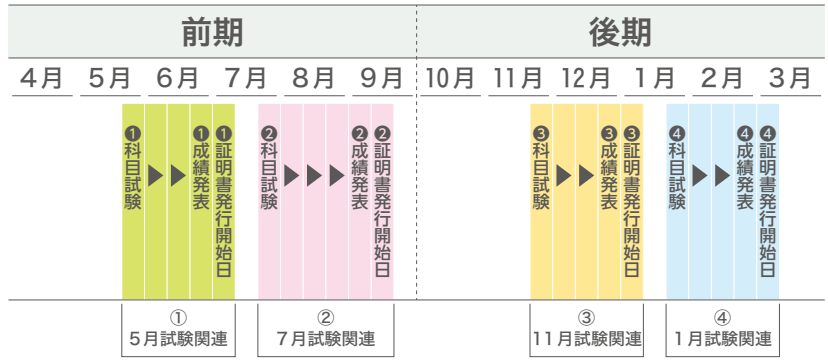
5月	5月20日(月)～5月27日(月)	11月	11月18日(月)～11月25日(月)
7月	7月16日(火)～7月22日(月)	1月	1月14日(火)～　1月20日(月)

インターネット試験について

授業形態には「印刷授業」「スクーリング」「インターネットメディア授業」の３つの授業形態がありますが、本学では、授業形態に関わらず単位を修得するには、各科目とも(一部科目を除く)、科目試験を受験し、合格する必要があります。
３つの授業形態のうち、「スクーリング」はスクーリングの最終日の授業後に試験が実施されますが、「印刷授業」と「インターネットメディア授業」においては、年間４回(前期は５月と７月の２回、後期は11月と１月の２回)の試験実施期間に受験します。
なお、科目試験の受験方法は、スクーリングを除き、インターネット上で受験する「インターネット試験」となります。

科目試験スケジュール

(証明書＝「学力に関する証明書」等)



インターネット試験の特徴

- 科目試験の期間中であれば、**24時間いつでも受験可能**です
- インターネット試験ページに**アクセスして**、受験します
- 試験時間は**60分**です　※一部科目を除きます
- 試験期間中の受験科目数の**制限はありません**
- レポートは科目試験受験の前までに**インターネット上で提出**します　※レポートは印刷授業科目のみ提出が必要です
- インターネットメディア授業の科目を受験するには、**「受験許可の条件」を満たす**必要があります
- インターネット試験は、**原則パソコンでの受験**を推奨しています
- 個人認証は、**Webカメラ**による顔認証システムで行います

Point 03

免許状取得の**サポート**

① 履修から各種手続きまで幅広くサポートするポータルサイト

学生用ポータルサイト「無限大キャンパス」は、「インターネットメディア授業の受講」や「インターネット試験の受験」の他、「履修登録」、「成績照会」、「レポート課題の閲覧・ダウンロード」などの様々な機能を搭載して、学生の学習を強力にサポートしています。

学習支援サイト「通信教育部POLITE」を導入しました。印刷授業で学習を進めていく際に、小テストや課題の作成に取り組むことで、自分の理解度を確かめながら効率よく学習することができます。

② 「学力に関する証明書」は随時発行可能

免許状を取得するためには、所要資格を満たし、教育委員会へ「個人申請」を行います。本学では、申請の際に必要となる「学力に関する証明書」については、年間４回ある科目試験の受験後、およそ１ヶ月程度で発行します。

<注意!!>

「個人申請」については、２～４月頃に「個人申請」を受け付けていない教育委員会もありますので、年度内の取得をお考えの方は、免許状申請を行う都道府県の教育委員会に「個人申請受付期間」について必ずご確認ください。
特に、１月の科目試験で必要単位を満たし、免許状申請をお考えの場合、１月の科目試験結果を含んだ「学力に関する証明書」を入手できるのは3月上旬以降となりますので、それからの申請が可能かどうかをご確認ください。

免許状取得に必要な単位数

高校の１種免許状または専修免許状を所持していれば ▶▶▶
- 高校〔情報〕は **10 科目 24 単位**
- 高校〔商業〕は **12 科目 24 単位**
- 高校〔数学〕は **12 科目 24 単位**

中学校の１種免許状または専修免許状を所持していれば ▶▶▶
- 中学校〔数学〕は **14 科目 28 単位**

※「科目等履修生」の在籍期間は１年間ですが、継続の手続きを行うことで最長４年間在籍が可能です。
※初めて教員免許状の取得を目指す場合は、本学ホームページまたは入学案内・入学志願要項をご覧ください。

受講期間・費用〈科目等履修生〉

■受講期間：1年 継続料15,000円／年

１年で必要単位を修得できなかった場合は、申請後、継続料を納入することにより、3回（通算在籍期間４年）まで継続することが可能です。

■費用 再履修料**無料**※1

❶ 情報免許状 ： １科目★をインターネットメディア授業もしくはスクーリングで履修し、それ以外の科目を印刷授業で履修する場合
❷ 商業免許状 ： すべての科目を印刷授業で履修する場合
❸ 数学免許状 ： すべての科目を印刷授業で履修する場合

後期より半年、もしくは1年(後期･前期)で取得する場合		入学選考料	授業料		※3 インターネットメディア授業もしくはスクーリング受講料（★プログラミング基礎）	合　計※4	教科書代※5
			科目等履修生入学料	科目等履修生履修料※2			
❶ 情　報		10,000円	25,000円	144,000円（1単位6,000円×24単位）	20,000円（1科目20,000円×1科目）	199,000円	約23,000円
❷ 商　業		10,000円	25,000円	144,000円（1単位6,000円×24単位）	—	179,000円	約34,000円
❸ 数学	高校免許状のみ	10,000円	25,000円	144,000円（1単位6,000円×24単位）	—	179,000円	約18,000円
	中学校免許状のみ	10,000円	25,000円	168,000円（1単位6,000円×28単位）	—	203,000円	約24,000円
	中高両免許状	10,000円	25,000円	168,000円（1単位6,000円×28単位）	—	203,000円	約24,000円

※1 継続して在籍する場合、納入済みの科目の履修料については、再度納入する必要はありません。
※2 科目試験料、レポート添削料を含んでいます。
※3 インターネットメディア授業、スクーリングを受講する場合は、受講学期（半期）毎に受講の申し込みと、申し込み後に送付される振込用紙を利用した受講料の納入が必要です。
◆インターネットメディア授業を履修する場合は、講義科目（1科目）15,000 円、実習演習科目（1科目）20,000 円の受講料が別途必要となります。
◆スクーリングを履修する場合は、３日間開催科目（1科目）10,000 円、6 日間開催科目（1科目）20,000 円の受講料が別途必要となります。
※4 本学に納入する費用の合計です。
※5「教科書代」は本学に納入するものではなく書店等へお支払いいただく金額です。（2023 年度実績）

インターネットメディア授業の受講および インターネット試験の受験に必要なパソコンの動作環境

デバイス	対象OS	ブラウザ※	画像解像度	回線速度
Windows	Windows 10 Windows 11	Edge Chrome	XGA (1024×768)	1.0Mbps以上
Mac PC	最新のMacOS	Safari		
Webカメラ	パソコン内蔵のカメラ、外付けカメラ（いずれも92万画素以上）			
そ の 他	・Webカメラはインターネット試験の受験時のみ必要です。 ・インターネット試験は、原則パソコンでの受験を推奨しております（携帯電話、スマートフォン、タブレットはサポート対象外です）。 ・科目により、ワード、エクセルなどの必要なアプリケーションが別途指定されている場合がありますので、それらが利用できるパソコンを推奨します。 ・上記の動作環境を満たしていても、機種や設定、インストールされているアプリケーションによって動作しない可能性があります。			

所持している単位と本学の単位を合わせて申請する場合について

卒業された大学・短期大学で修得された単位と本学で修得した単位を合わせて申請しようとお考えの場合には、免許状を申請する予定の都道府県の教育委員会に単位が使えるのか、本学でどの単位（科目）を修得すれば良いのかについて確認してください。

※本学での判定は行いません
※修得された時に該当教科の教職課程が設置されている必要があります

高校 情報免許

2024年度の必修科目【10科目（24単位）】

◎すでに高校教諭１種免許状・高校教諭専修免許状を所持している方が
科目等履修生として半年もしくは1年で取得する場合（免許法第６条別表第４）

半年での取得を目指される方は、前期の授業形態で履修する形になります。
１年での取得を目指される方は、前期・後期いずれかの授業形態で履修する形になります。

授業形態　「印」：印刷授業　「イ」：インターネットメディア授業　「ス」：スクーリング

教育職員免許法施行規則に定める科目区分等				左記に対応する授業科目						本学での必要単位数
科目区分		各科目に含めることが必要な事項	法定必要単位数	科目名	単位数	開講時期	授業形態◆ 印	イ	ス	
教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	情報社会（職業に関する内容を含む。）・情報倫理	1以上	情報倫理	2	前期	●			4
						後期	●			
				情報職業論	2	前期	●			
						後期	●			
		コンピュータ・情報処理	1以上	コンピュータシステムⅠ	2	前期	●			6
						後期	●			
				プログラミング基礎	4	前期		●	●	
						後期		●		
		情報システム	1以上	システム開発基礎Ⅰ	2	前期	●			6
						後期	●			
				情報システムの設計	4	前期	●		●	
						後期	●			
		情報通信ネットワーク	1以上	コンピュータネットワーク	2	前期	●	●		2
						後期	●	●		
		マルチメディア表現・マルチメディア技術	1以上	ディジタル画像概論	2	前期	●	●		2
						後期	●	●		
	各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）		4以上	情報科教育法Ⅰ	2	前期	●			4
						後期	●			
				情報科教育法Ⅱ	2	前期	●			
						後期	●			
法定必要単位数合計			24	本学での必要単位数合計						24

◆各科目とも半期（前期または後期）完結の授業となります。複数の授業形態が選べる科目については、いずれか１つを選択して学習します。
◆授業形態は変更となる場合があります。

情報免許状を「免許法第６条別表第８」により取得する場合

隣接校種の免許状を取得する方法です。教科「情報」の高校教諭１種免許状取得にあたっては、教科「技術」の中学校教諭１種免許状又は中学校教諭専修免許状を所持し、中学校における教員としての実務経験が３年以上ある方が対象となります。
実務経験年数が満たされているか否かも含め、勤務する学校がある都道府県の教育委員会で必要単位の指導を受けてください。

高校 商業免許

2024年度の必修科目【12科目(24単位)】

◎すでに高校教諭1種免許状・高校教諭専修免許状を所持している方が
科目等履修生として半年もしくは1年で取得する場合(免許法第６条別表第４)

半年での取得を目指される方は、前期の授業形態で履修する形になります。
１年での取得を目指される方は、前期・後期いずれかの授業形態で履修する形になります。

授業形態 「印」:印刷授業 「イ」:インターネットメディア授業 「ス」:スクーリング

教育職員免許法施行規則に定める科目区分等				左記に対応する授業科目						本学での必要単位数
科目区分		各科目に含めることが必要な事項	法定必要単位数	科目名	単位数	開講時期	授業形態◆ 印	イ	ス	
教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	商業の関係科目	1以上	管理会計論	2	前期	●			18
						後期	●			
				e-ビジネス総論	2	前期	●			
						後期	●			
				サプライチェーンマネジメント	2	前期	●	●	●	
						後期	●	●		
				マーケティング論	2	前期	●	●		
						後期	●	●		
				流通の仕組み	2	前期	●	●		
						後期	●	●		
				ベンチャービジネス論	2	前期	●			
						後期	●		●	
				経営情報システム	2	前期	●			
						後期	●			
				英語Ⅲ(中級英語読解)	2	前期	●	●		
						後期	●	●	●	
				商法	2	前期	●		●	
						後期	●		●	
		職業指導	1以上	職業指導	2	前期	●			2
						後期	●			
	各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)		4以上	商業科教育法Ⅰ	2	前期	●			4
						後期	●			
				商業科教育法Ⅱ	2	前期	●			
						後期	●			
法定必要単位数合計			24	本学での必要単位数合計						24

◆各科目とも半期(前期または後期)完結の授業となります。複数の授業形態が選べる科目については、いずれか１つを選択して学習します。
◆授業形態は変更となる場合があります。

高校 中学校
数学免許

2024年度の必修科目【高校：12科目（24単位）】【中学校：14科目（28単位）】

◎すでに高校教諭１種免許状・高校教諭専修免許状を所持している方が科目等履修生として半年もしくは１年で高校教諭１種免許状（数学）を取得する場合（免許法第６条別表第４）
◎すでに中学校教諭１種免許状・中学校教諭専修免許状を所持している方が科目等履修生として半年もしくは１年で中学校教諭１種免許状（数学）を取得する場合（免許法第６条別表第４）

半年での取得を目指される方は、前期の授業形態で履修する形になります。
１年での取得を目指される方は、前期・後期いずれかの授業形態で履修する形になります。

授業形態　「印」：印刷授業　「イ」：インターネットメディア授業　「ス」：スクーリング

教育職員免許法施行規則に定める科目区分等				左記に対応する授業科目						本学での必要単位数		
科目区分		各科目に含めることが必要な事項	法定必要単位数	科目名	単位数	開講時期	授業形態◆ 印	イ	ス	高校	中学校	中高両方
教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	代数学	1以上	行列と連立1次方程式	2	前期	●			4	4	4
						後期	●					
				代数学	2	前期	●		●			
						後期	●					
		幾何学	1以上	ベクトル空間と線形写像	2	前期	●			4	4	4
						後期	●					
				複素数	2	前期	●					
						後期	●					
		解析学	1以上	一変数の微分法	2	前期	●	●		6	6	6
						後期	●	●				
				一変数の積分法	2	前期	●					
						後期	●					
				三角関数・指数関数・対数関数	2	前期	●		●			
						後期	●		●			
		「確率論、統計学」	1以上	確率論	2	前期	●			4	4	4
						後期	●					
				統計概論	2	前期	●					
						後期	●					
		コンピュータ	1以上	データ解析入門	2	前期	●		●	2	2	2
						後期	●		●			
	各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）		高　校：4以上 中学校：8以上	数学科教育法Ⅰ	2	前期	●			2	2	2
						後期	●					
				数学科教育法Ⅱ	2	前期	●			2	2	2
						後期	●					
				数学科教育法Ⅲ	2	前期	●			—	2	2
						後期	●					
				数学科教育法Ⅳ	2	前期	●			—	2	2
						後期	●					
法定必要単位数合計			高　校：24 中学校：28	本学での必要単位数合計						24	28	28

◆各科目とも半期（前期または後期）完結の授業となります。複数の授業形態が選べる科目については、いずれか１つを選択して学習します。
◆授業形態は変更となる場合があります。

数学免許状を「免許法第６条別表第８」により取得する場合

隣接校種の免許状を取得する方法です。教科「数学」の高校教諭１種免許状取得にあたっては、教科「数学」の中学校教諭１種免許状又は中学校教諭専修免許状を所持し、中学校における教員としての実務経験が３年以上ある方が対象となります。なお、教科「数学」の中学校教諭２種免許状取得にあたっては、教科「数学」の高等学校教諭１種免許状または高等学校教諭専修免許状をすでに所持しているか、小学校教諭１種免許状または小学校教諭専修免許状をすでに所持し、教員としての実務経験が３年以上ある方が対象となります。
実務経験年数が満たされているか否かも含め、勤務する学校がある都道府県の教育委員会で必要単位の指導を受けてください。

入学説明会

入学説明会は、
「インターネット説明会(独自入学説明会)」「合同入学説明会」があります。

独自入学説明会（インターネット説明会）

インターネット説明会は、**ネット回線を利用して、ご自宅等から参加できる説明会**です。

インターネット説明会は「個別相談形式」と「セミナー形式」があり、「個別相談形式」は、１回あたり約50分の個別相談形式で、本学の職員と質疑応答ができます。**詳細は、本学ホームページでご確認ください。**

- 場所を問わず、全国どこからでも参加できます。
- ご自身の都合で申し込めるので、開催日程を気にしなくてすみます。
- 完全予約制で行うので、待ち時間がありません。
- 資料を広げて見ながら説明を聞けるので、理解度が上がります。

＜事前のご予約で平日（月～金）の対応も可能です＞

平日の都合の良い日時を指定していただき、個別相談形式の説明会を行います。参加ご希望の方は、入学説明会申込フォームより事前予約を行ってください。
（※日程によっては対応が難しい場合がありますので、２～３日前までのお申し込みにご協力ください）
※出願等に関するご質問につきましては、メール・電話で対応しております。何かご不明な点などございましたら、下の「お問い合わせ先」までご連絡ください。

合同入学説明会

合同入学説明会は、**公益財団法人 私立大学通信教育協会主催**の説明会です。

この合同入学説明会は、**大学通信教育を受講しようとする方**のために、協会に加盟する大学･短期大学が一堂に集まり、個別相談形式で行われます。

合同入学説明会の最新情報は下記ホームページでご確認ください。

公益財団法人
私立大学通信教育協会
https://www.uce.or.jp/

説明会案内

入学説明会の詳細は右の二次元コードを利用してご確認ください。

資料申込

本学通信教育部の詳細については、本学通信教育部にお問い合わせいただくか、右の二次元コードを利用して資料をご請求ください。

無理なく学費を分割支払 !!
本学提携の学費サポートプラン

「オリエントコーポレーション（教育ローン）」
「ジャックス（教育ローン）」

入学前から申込が可能
（入学費用予約受付サービス）

- インターネットから24時間365日申込が可能
- 申込時に費用は発生しません
- 申込から短期間で手続きが完了します
- 入金は直接、北海道情報大学に入金されます
- 実質年率3.5%（2023年度実績）

※詳細は本学ホームページをご確認ください

毎月6,000円から返済可能

オリコの学費サポート利用例
- 利用金額／169,000円
- 返 済 例／毎月6,000円×30回
- 返済総額／176,590円(分割手数料含む)

お問い合わせ先

学校法人 電子開発学園
北海道情報大学
通信教育部

本　学
〒069-8585 北海道江別市西野幌59-2
TEL 011-385-4004(通信教育部)
e-mail t_koho@do-johodai.ac.jp
HIU 通信教育 検索

東京事務所
〒164-0001 東京都中野区中野5-62-1
TEL 03-3319-4003
e-mail hiu-tokyo@edc.ac.jp